

NFAアクションプラン2022→2026	全体 頁中の 頁
1. 現状の概要と今後の方向性	地区協会 委員会 社会人サッカー 連盟
<p>新潟県社会人サッカー連盟は1995年のピーク時には83チームだった登録数が、2015年は54チーム、2022年に36チームと減少を続けている。</p> <p>リーグ登録に伴う、条件や競技規則が厳しい事、加盟登録費に見合ったメリットが感じられないといった意見が多く、JFA登録（社会人連盟登録）を行わないチームが多く存在し、その未登録チーム同士による大会又はリーグなどが開催されているのが現状である。このような登録チーム減少の歯止めと未登録チームを連盟組織への取り込むため、登録メリットの創生や広報活動による周知や他種別（1種、2種、フットサル委員会）との交流などによる改善策を更に講じる必要がある。</p> <p>2002年ワールドカップ、2009年新潟国体に整備された各地施設の使用料等の高騰も連盟加盟チームの負担になっている。</p> <p>また、2022年に全国地域サッカーチャンピオンズリーグ予選ラウンドの全国大会運営を経験し、過去には全国社会人サッカー選手権大会（2008年）、全国クラブチームサッカー選手権大会（2010年）、全国地域サッカーチャンピオンズリーグ決勝ラウンド（2013年）も運営しており、運営スキルは向上したが、今後は、新しい人材を確保しながらスムーズな運営と競技発展に努める。</p> <p>これまでの中期目標であった2015年目標の対しての達成度や現状、今後の長中期目標に対しての現状の概要、今後の大まかな方向性などについて書いて下さい</p>	

NFAアクションプラン2022→2026	全体 頁中の 頁
2. 中期目標（2030年）	地区協会 委員会 社会人サッカー 連盟
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人サッカー連盟登録 50チーム、1200人 ・日本フットボールリーグ（JFL）加盟1チーム ・毎年北信越レベルの大会を運営 ・全国社会人サッカー選手権大会ベスト8 ・北信越フットボールリーグ（HFL）加盟7チーム 	

NFAアクションプラン2022→2026	全体 頁中の 頁
3. 長期目標（2050年）	地区協会 委員会 社会人サッカー 連盟
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人サッカー連盟登録 50チーム、1200人 ・日本フットボールリーグ（JFL）加盟2チーム ・各地区において全国規模の大会が定期的に運営（全国地域サッカーチャンピオンズリーグなど） ・全国社会人サッカー選手権大会ベスト4 ・北信越フットボールリーグ（HFL）加盟7チーム 	

NFAアクションプラン2022→2026				全体 頁中の 頁	
4. 現状分析				地区協会 委員会 社会人サッカー 連盟	
No.と事項	2026年具体的目標	2022年における現状	達成度	目標達成へ向けての課題	改善の方策
1. 普及	<ul style="list-style-type: none"> 社会人連盟登録チーム50チーム 登録選手数1,200人 	2021年度 <ul style="list-style-type: none"> 社会人連盟登録チーム45チーム 登録選手数1,004人 2022年度 <ul style="list-style-type: none"> 社会人連盟登録チーム36チーム 登録選手数915人 		<連盟主催事業の充実> <登録チーム/選手の増加> 1. リーグ強化 県リーグ運営の見直し	リーグの再編成検討 ・競技スポーツ志向チーム（強化）と、その他チームに分割
2. 運営	<ul style="list-style-type: none"> 毎年北信越レベルの各種大会を運営 	<ul style="list-style-type: none"> 北信越レベルの大会を運営 2022年に全国地域リーグ決勝大会 予選ラウンドを運営済 		2. 事業の見直し 事業参加チームの増加 3. 連盟の情報提供の充実 広報活動の確立 登録メリットの創成	既存事業の要綱の見直し 他種別との連携 ホームページの充実 メディアへの露出
3. 強化	<ul style="list-style-type: none"> 全国社会人サッカー選手権大会 ベスト8 JFLに1チーム参入 北信越フットボールリーグ 加盟7チーム 県リーグレベル大会の全国大会に出場 	<ul style="list-style-type: none"> 全国社会人サッカー選手権大会 出場 JFLに参入チームなし 北信越フットボールリーグ 加盟6チーム 県リーグレベル大会の北信越大会に出場 		<大会運営レベルの伝達> 全国大会レベルの大会実施 人材の確保 <選手の強化> 1. 強化期間の確保 強化期間の確保 2. 選手の強化 選手の競技力アップ チームの競技力アップ 3. リーグ強化 県リーグ運営の見直し	県内大会のスケジュール調整 登録チームなどに協力の要請 各種大会スケジュールの見直し 他種別への協力をお願い 強化策の確立 リーグの再編成検討 ・競技スポーツ志向チーム（強化）と、その他チームに分割
事項番号と見出し	事項の中での具体的な目標 明確に、可能であれば数値で	2018年目標に向けての2015年での現状 達成度の%表記を右欄へ記入→	%表記	目標達成のために解決すべき課題	課題を解決、改善のための方策の概要

5. 具体的アクション

委員会
社会人サッカー連盟
地区協会

No.	誰が	いつ・いつまでに	どこで	何を	どのように
1-1	連盟役員が	リーグ実施中	会場などで	リーグレベルアップの方策を	検討していく
1-2	連盟役員が	日程を調整し 機会をみつけ 常時	地区・市町村で	会議を アンケートを アンケート結果に基づき	一定期間で開催する 加盟チームに対し実施する 実施する
1-3	連盟役員が	機会をみつけ	サッカー協会ホームページで	連盟専用ホームページを 加盟チームの紹介記事を 加盟チームを	立ち上げる 掲載する 募集する
2	連盟役員が	毎年 日程を調整し	北信越レベル大会に 開催県にて	新規人材を確保し 運営方法を	運営する 視察し確認する
3-1	連盟役員が	毎年		大会日程を	北信越大会日程に合わせ調整し実施する
3-2	連盟役員が	日程を調整し 機会をみつけ 常時	地区・市町村で	会議を アンケートを アンケート結果に基づき	一定期間で開催する 加盟チームに対し実施する 実施する
3-3	連盟役員が	リーグ実施中	会場などで	リーグレベルアップの方策を	検討していく

↑現状分析での事項No.に対応。複数の事項にまたがって、一つの事業で対応することも可能です